

# EASY INLINE II

## イージーインライン II



●本インラインスケートは、インライン補助輪付き共にSG合格商品です。  
●SGマーク制度は、製品の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

取り扱い説明書は必ずお読みください。  
読み終わった後は、大切に保管してください。

### 取り扱い説明書

この度は、イージーインラインIIをご購入いただきまして誠に有難うございます。ご使用になる前に必ず本取扱説明書をお読みにになり、注意事項につきましては充分ご注意いただけますようお願い申し上げます。

#### イージーインラインの特徴

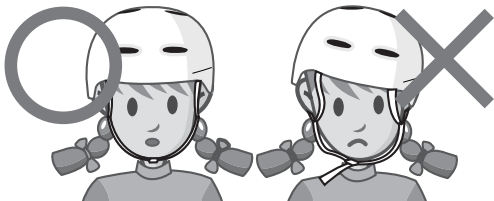
本スケートは、子供達に難しいインラインスケートをできるだけ簡単に楽しくマスターしていただく為に考案された新しい補助輪付きのスケートです。まずは、補助輪付きでバランス感覚を養い上手くなったら本来のインラインスケートに付け替えることができます。補助輪をマスターすればインラインスケートタイプでもすべる事ができるようになります。あわてずゆっくり練習しましょう。

#### ケガ防止の為にベストな服装で

ひもやレースや飾りがついた格好は適切ではありません。動きやすい格好にしてください。※ヘルメット、プロテクターは必ず着用してください。



#### ヘルメット装着時の注意点

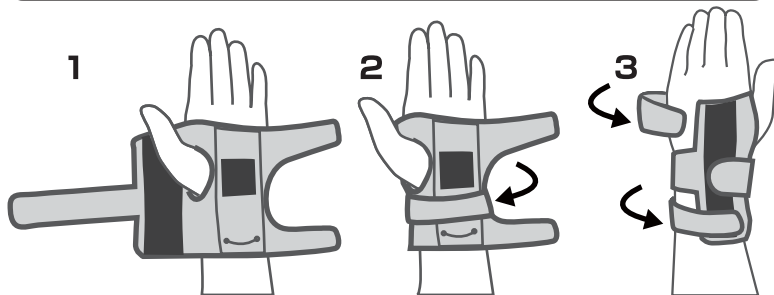


ベルトの長さは、ヘルメットが安定するよう短くしてください。ベルトがゆるいとヘルメットがずれたり、外れたり、思わぬ事故になる可能性がありますのでしっかりと固定してください。



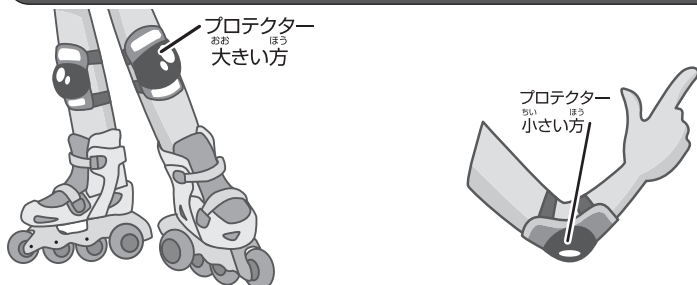
ベルトは、必ずロックしてください。パチンと音がするまでしっかりと止めてください。

#### リストガードの取り付け方



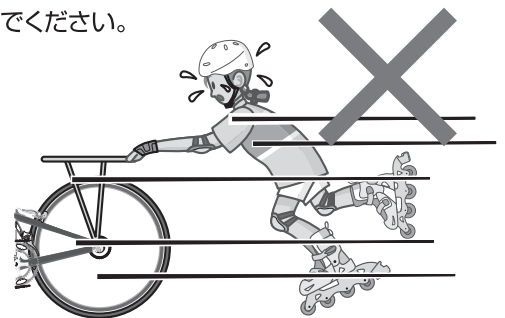
左右、上下の向きに気をつけて、上図のように取り付けてください。

#### ニーパッドとエルボーパッドの取り付け方



#### 誤ったすべり方は、しない！

非常に危険ですので、走行中の自転車やオートバイにつかまって滑ったりしないでください。また、階段や急な斜面では滑らないでください。



#### 危険な場所では、絶対滑らない！

道路や駐車場、人の多い場所、見通しの悪い場所、夜間や禁じられた場所では遊ばないでください。走行には、屋内外のコンクリート、板、アスファルトなど表面のなめらかな場所が適しています。



#### インラインスケートのチェック

ネジの緩み、ウィールやブレーキの磨耗状態などスケートの状態をチェックしてください。ぬれた場合は、錆びないように水分をふき取ってください。



※スケートは、湿度の少ない場所に保管してください。

# セット内容とイージーインラインの部品名

## セット内容



スケート



ヘルメット



エルボーパッド

ニーパッド



リストガード



中敷き

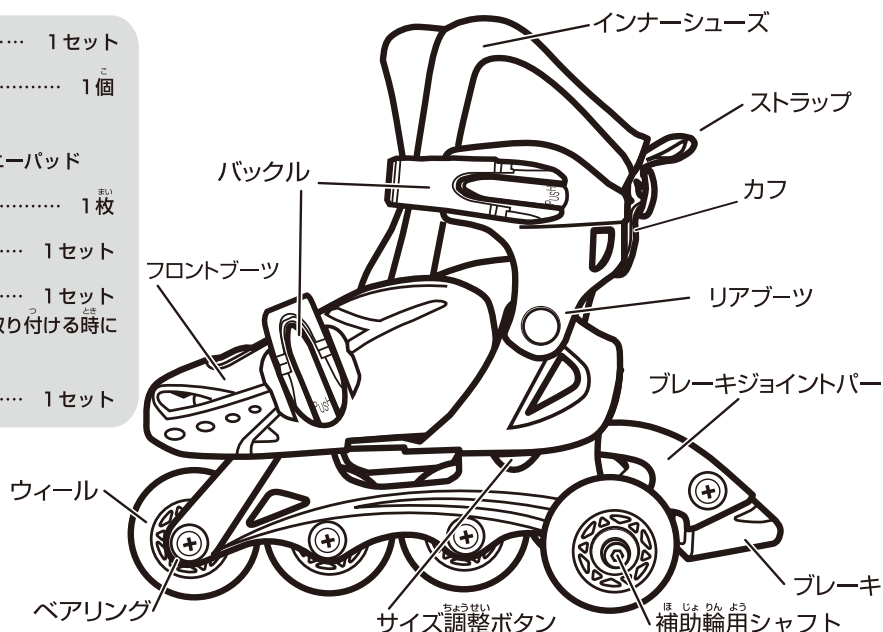
- ① インラインスケート（補助輪付） ..... 1セット
- ② ヘルメット ..... 1個
- ③ プロテクター（3点セット）  
リストガード、エルボーパッド、ニーパッド
- ④ 取扱説明書 ..... 1枚
- ⑤ 六角レンチ ..... 1セット
- ⑥ 専用シャフト ..... 1セット  
補助輪からインラインスケートに取り付ける時に  
使用いたします。
- ⑦ 中敷 ..... 1セット



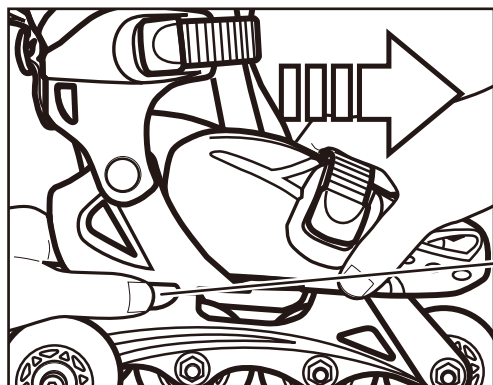
六角レンチ、  
シャフト

取扱  
説明書

## イージーインラインの部品名及び役割

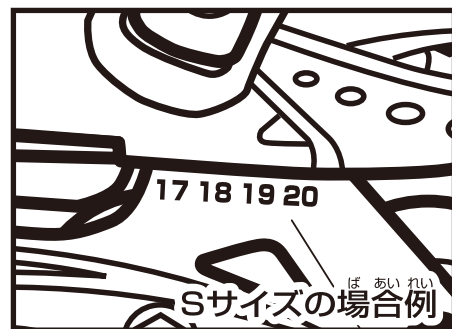


## サイズ調整方法



調整ボタンを押しながら  
フロントブーツをスライド  
させて調整します。

Sサイズ=17cm、18cm、19cm、20cm  
Mサイズ=20cm、21cm、22cm、23cm



スライド部分で指を挟まないよう注意してください。

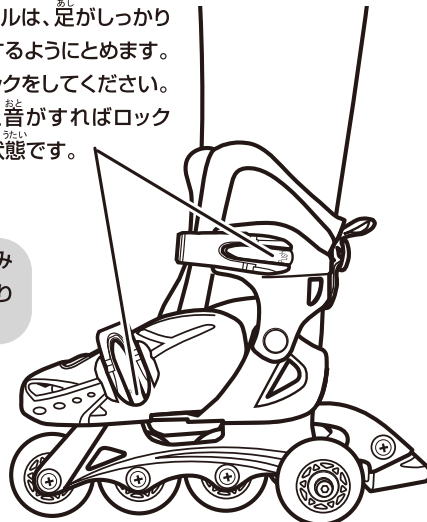
## スケートのはきかた

1. バックルのロックを外しベルトを外します。中敷をセットしてから足を入れてください。ベルトの長さを調整し、バックルをロックします。



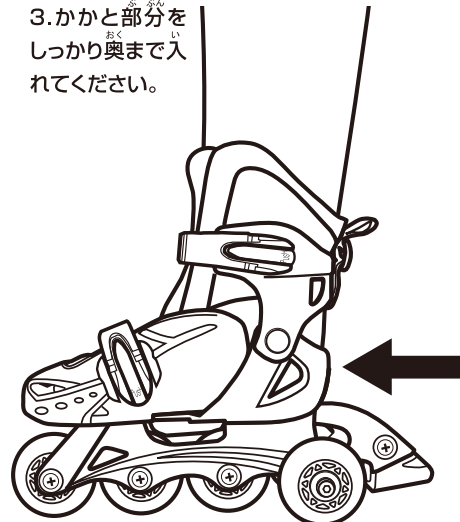
中敷  
なかじき

2. バックルは、足がしっかりと固定するようにとめます。必ずロックをしてください。カチッと音がすればロックされた状態です。



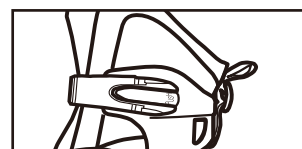
ストラップは、ゆるみ  
のないようにしっかりと  
留めてください。

3. かかと部分をしっかりと奥まで入れてください。



## スケートをする前に必ずチェック

- プロテクター、ヘルメットの着用。
- バックルがしっかりと固定された状態になっている事を確認。
- ストラップがしっかりと取り付けられているか？ 緩みはないかを確認。

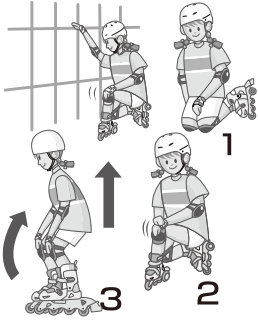


# チェックがすんだら さあ！ スケートを始めましょう！

ヘルメットとプロテクターの着用を忘れないでください。イージーインラインは、無理なく、段階を追った練習が楽しくできます。

## 立ち方

両膝で立ち、片足を前に出し、両手をひざに乗せて、両手で、ひざを押すように前に出した足に体重をかけて一気に体を持ち上げます。はじめての時は、大人の方がついて、右記の立ち方がマスターできるまで助けてあげてください。



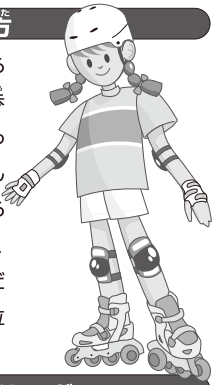
## 止まり方

利き足を一步前に出して、つま先をだします。ブレーキ部分を地面に押し付けて止まります。腰を下ろして後ろに転倒しないようにしましょう。スピードを出して滑る前に必ず練習を行ってください。



## 歩き方

足を逆八の字にし、歩く練習から始めます。スケートを履く前に歩き方を練習しておきましょう。ゆっくりでかまいませんのでお子さんの手を引いて、休憩を取りながら練習しましょう。少し慣れたら、一人で歩く練習に切り替えてください。必ずお子さまに手が届く位置でみてあげてください。



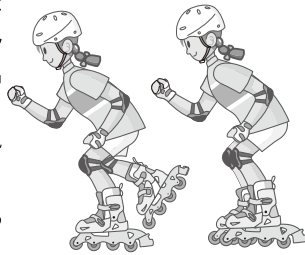
## 歩けるようになったら



一人で歩く事に慣れたら、同じ歩幅で踏ん張る方の足を外側に少し蹴るようになってください。少しずつ滑る感覚がつかめてきます。

## 姿勢を前かがみで

少し蹴りながら滑る事に慣れたら蹴りを少し強めていきましよう。同時にスピードが少し出せるように滑ってみましよう。後ろに転倒しないように姿勢を少し前屈みにして滑ります。この滑り方がマスターできるように練習をしましよう。



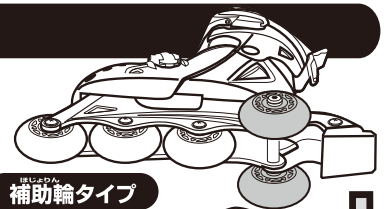
## 補助輪を外すタイミング

前かがみで、滑る事に慣れれば、補助輪を外して滑ってみてください。バランス感覚などが既に覚えておりますので、補助輪を外しても巧く滑る事ができます。万が一スムーズに滑る事ができない場合は、補助輪をつけ直してもう少し練習を続けてください。

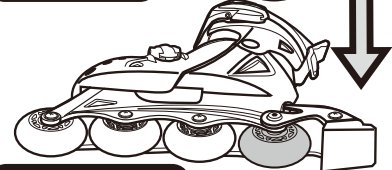


## 補助輪タイプからインラインタイプへの取り付け方。

補助輪のシャフトを専用の六角レンチを使い緩めて取り外します。その際に補強筒がはずれますが、インラインタイプには使用いたしませんので、保管しておいてください。次にウィールの1個を選び前についている3個のウィールと同じようにシャフトの間に挿入し、専用シャフトを通し、六角レンチで固定してください。



補助輪タイプ

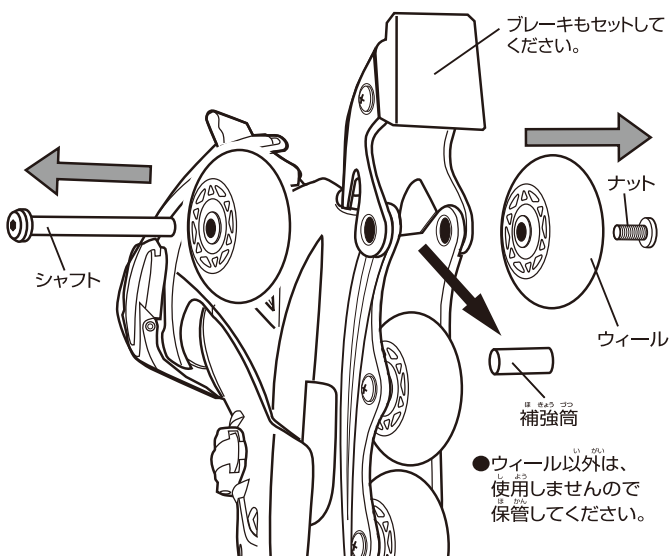


インラインタイプ

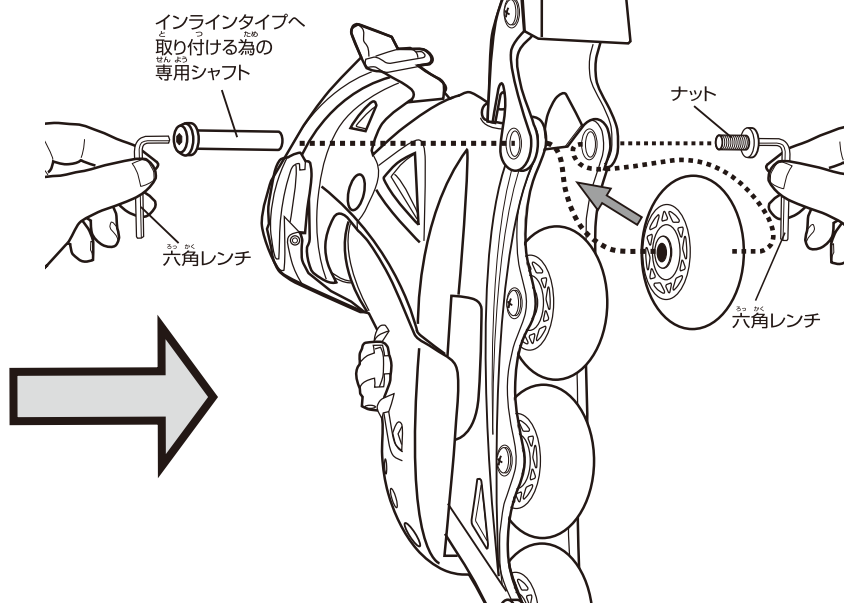
### 補助輪を外します

取り外して、インラインタイプに必要なパーツは、保管をしておいてください。

専用シャフトで、ウィール1個を前のウィールと同じようにシャフトの間にセットし、固定します。



●ウィール以外は、使用しませんので保管してください。



## 補助輪用のウィールを保管

ベアリングは、使用中に誤って土や砂が入り込んだ場合、回転が極端に悪くなる事がありますので、ベアリングのスペアとしてお使いいただけます。

補助輪付きで滑る事が出来れば、インラインスケートタイプに付けても滑る事が出来るようになっております。万が一インラインタイプに付け替えて、滑る事が難しいようであれば、再度補助輪をつけてあげてください。再度取り付ける場合は、上記図のようにスケートの後から見て左側よりシャフトをセットしてください。

## SGマークと賠償保険について。

<SGマークについて>本製品は、補助輪付きの場合、インラインに付け替えた場合のどちらもSG認定基準をクリアしております。SGマーク制度は、本インラインスケート使用の際に、製品の欠陥により生じた人身事故に対し賠償を行う制度です。但し、本製品を改造したり、取り扱い説明書と異なった使用方法、スケーティング方法を行った場合、又はプロのご使用の場合は、賠償の対象外となります。尚、故意のトラブルや、重大な過失による法令違反、海外で発生した事故によって生じた損害についても保険の対象外となります。

<生産物賠償責任保険について>本製品は、製品の欠陥により事故が生じた場合には、対人・対物に対して、法律上の賠償責任についての保証が付加されております。但し、本製品を改造したり、取り扱い説明書と異なった使用方法等を行った場合、又はプロの方のご使用の場合は保証の対象外となります。取り扱い説明書をよくお読みいただいて、正しく安全にご使用ください。尚、故意や重大な過失による損害、海外でのご使用の場合は対象外となります。

## 消耗品、交換パーツ

消耗品や専用パーツ類は、小売店では販売しておりません。お買い求めの際は、お問い合わせ窓口にご連絡ください。



## 注 意（ちゅうい）

保護者の方へ 必ずお読みください。

### インラインスケート

#### 1.使用する前に

●小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

●誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

<思わぬ事故のもとになりますので、下記に注意してください>

●毎回使用する前に必ず下記の点検を行ってください。

- ウィールをとめるボルトのゆるみはないか
  - ウィールの磨耗は激しくないか
  - ブレーキのネジにゆるみはないか
  - バックルが傷んだり、切れかかったりしていないか
  - ストラップにゆるみはないか
- もし、破損や変形などの異状がある場合は、使用しないでください。

●使用する前にウィール・バックル・ブレーキ部分の点検を行ってください。

傷みや磨耗が激しい場合は部品交換（有償になります。）を行ってください。詳しくは弊社お問い合わせ窓口（TEL:03-3875-3684）までお問い合わせください。

●ウィールやベアリングが汚れたり濡れたりしたら柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてから保管してください。また溶剤や洗剤、オイル類は使用しないでください。オイルなどの種類によってはパーツが傷ついたり破損する恐れがあります。取扱説明書にない改造は行わないでください。

#### 2.服装について

●衝突や転倒した際にケガをする恐れがありますので、ヘルメット、エルボーパッド、ニーパッド、リストガードなどのプロテクターを必ず着用し、動きやすい服装で遊んでください。また、ヒモやレースなどのついた服は、ウィールに巻き込まれる恐れがありますので避けてください。

●転倒した際に危機を回避できるよう、遊ぶときは両手には何も持たないでください。

#### 3.走行について

●走行中の自動車やオートバイ、自転車などにつかまって滑らないでください。

●道路や駐車場、人通りの多い場所、見通しの悪い場所、夜間や禁じられた場所などで遊ばないでください。

●走行には屋内外コンクリート、板、アスファルトなど、表面のなめらかな場所が適しています。

濡れたり凍ったりしている路面、油や砂利がある場所などでは遊ばないでください。

●坂道はスピードが出て危険です。平らな場所で遊んでください。

●路面の穴や石などの危険物や障害物がないか、あらかじめチェックしてから遊んでください。

●走行中にふざけたり無理な滑り方をすると、思わぬ事故につながる危険があります。

周りの人の迷惑にならないよう、マナーを守って楽しく遊んでください。

●安全と思われる場所でも狭い所から広い所へ出る場合、必ず一旦停止して確認してください。

●思わぬ事故がありますので、作動中は絶対にウィール部分に手を入れないでください。

●ベアリングにオイル類をかけないでください。思わぬ事故の原因となります。

●本モデルに使用しているパーツや付属パーツを他のモデルにセットしないでください。ケガや事故のもとになります。

●インナーシューズが汚れても洗濯しないでください。濡れた布で軽く拭く程度にしてください。

●本商品はインラインスケート用です。他の用途で使用しないでください。

●本商品は、ビギナーの為に開発された商品です。既に滑ることができる方のご使用はさせていただきます。

補助輪タイプは、インラインスケートとは異なります。

●0度以下の環境下での使用は避けてください。

### ヘルメット・プロテクター

ヘルメット・プロテクターは、SG対象外商品となります。

●本商品はインラインスケート用です。他の用途で使用しないでください。

●ヘルメット・プロテクターセット着用の際は、ヘルメットは、あごヒモを確実に取り付け、プロテクターは、ずれないようにきちんと手、ヒジとヒザに着用してください。

●ヘルメットのあごヒモが他のものにならんだり、ひっかかたりすると、窒息などの事故の危険があります。充分注意してください。また、お子様にも説明をしてください。尚、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

●もしも、ヘルメットやプロテクターに割れやヒビ、破れなどの異常がある場合は、絶対に使用しないでください。

●ヘルメット、プロテクターを着用していても、走行中にふざけたり無理なすべりかたをすると、ケガや事故のもとになりますので、注意してください。

●ヘルメット、プロテクターに溶剤や洗剤、オイルなどは使用しないでください。傷ついたり破損するおそれがあります。

## <使用上の注意>

- 袋・緩衝材は梱包材ですので、開封後はすぐに捨ててください。
- インラインスケートが濡れた場合はよくふき取り、乾燥させてから保管してください。錆びや破損の原因になります。
- 使い終わったら湿気の少ない場所に保管してください。雨ざらしにしたり、直射日光のあたる場所に放置したりしないでください。
- 消耗したウィールやブレーキなどの交換パーツについてはお問い合わせ窓口までお問い合わせください。（有償となります。）

※この取り扱い説明書は必ず大切に保管してください。

発売元

**マルカ株式会社**

〒111-0023 東京都台東区橋場1-2-1

<http://www.maruka.jp/>

《お客様へ》

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。品質には万全を期しておりますが万一お気づきの点がございましたら、お問い合わせ窓口までお電話ください。お問い合わせ時間は、土日、祝日を除いた9:00～12:00、13:00～16:00にお願いいたします。

**お問い合わせ窓口03(3875)3684**